

研修に参加して家庭防災員になってみませんか？

東日本大震災などの地震や台風などの風水害、いつ起こるかわからない火災から命と財産を守るため、市民の皆様が参加できる「**家庭防災員研修**」を開催しています。

この研修により災害などから身を守るための知識や技術、救急時の対応方法などを学ぶことができます。

自らの家庭を守ることから始まり、地域の防災活動の担い手としても活躍できる家庭防災員の研修に参加してみませんか？

皆様のお申し込みを心からお待ちしております！！

- 申し込み：自治会・町内会を通じて推薦を受けていただくようお願いします。
- 要件：満 15 歳以上の市内在住の方で、性別は問いません。
- 研修受講者には、市長名の「修了証」を交付します。
- 研修期間：1 年間 ※過去に家庭防災員の研修を修了した方も受講できます。
- 日程・場所などの詳細は、各区の消防署からお知らせします。




こんな時に、役立つ家庭防災員研修！

家族が突然倒れた！
意識がないようだ
どうすればいいの？

天ぷら鍋に火が入った！
どうやって消せばいいの？

大地震が発生！
減災のために、何を
準備すればいいの？

研修内容

防火 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出火防止の対策 ・ 煙の恐ろしさや火災からの避難要領 ・ 初期消火の要領 など 	  
救急 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応急手当の要領（止血法や骨折時の処置など） ・ 救命処置要領（AED を含めた心肺蘇生法） など 	
地震・ 風水害 研修Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭内の安全性シミュレーション ・ わが家の耐震性を考える ・ 各種情報の入手方法 ・ 119番通報の要領 ・ 安否の確認方法 ・ 地域の防災組織 など 	
地震・ 風水害 研修Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震の事例と教訓 ・ 最近の風水害の事例と教訓 ・ 風水害発生時の対応方法 など ・ 地震災害発生時の対応方法 	
地震・ 風水害 研修Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害図上訓練（DIG・ディグ） <p>※DIG・ディグとは、参加者が地図に様々な情報を書き込み、防災対策を検討する訓練です。</p>	

家庭防災員スキルアップ研修
(選択制)

各区の実情・家庭防災員の要望に応じたカリキュラム
(例) 防災講演会、救命講習（普通・上級） など

～ Q & A ～ よくあるご質問

Q：仕事をしているのですが、研修を受けることができますか？

A：平日以外にも選択できるよう研修を行います。

Q：小さい子供がいます。研修を受けるのは無理でしょうか？

A：研修中に小さなお子さんをお預かりする「一時託児制度」がありますので、安心してご参加いただけます。

※詳しくは最寄りの消防署にお問い合わせください。

Q：任期はありますか？

A：家庭防災員に任期はありませんが、1年間を研修期間としています。

平成 26 年度金沢区家庭防災員研修

● お申し込み方法

金沢区家庭防災員研修の受講を希望される方は、自治会・町内会長へお申し込みください。自治会・町内会長がとりまとめて推薦します。

● 研修日時・場所

平成 26 年 6 月 3 日（火）～7 日（土） 9 時 45 分～12 時 00 分

平成 26 年 7 月 1 日（火）～5 日（土） 9 時 30 分～12 時 00 分

平成 26 年 8 月 1 日（金）～7 日（木） 9 時 30 分～12 時 00 分 ※日、月除く

金沢区の地区センター 5ヶ所（能見台、六浦、富岡並木、釜利谷、金沢）

● お申し込み期限

平成 26 年 4 月 14 日（月）

詳しくは各消防署予防課予防係までお問い合わせください。

鶴見消防署 503-0119	保土ヶ谷消防署 334-6696	青葉消防署 974-0119
神奈川消防署 316-0119	旭消防署 951-0119	都筑消防署 945-0119
西消防署 313-0119	磯子消防署 753-0119	戸塚消防署 881-0119
中消防署 251-0119	金沢消防署 781-0119	栄消防署 892-0119
南消防署 741-0119	港北消防署 546-0119	泉消防署 801-0119
港南消防署 844-0119	緑消防署 932-0119	瀬谷消防署 362-0119

よこはま地震防災市民憲章を確認しましょう！！



市民の皆さまに、減災に向けた自助・共助の大切さを共通認識として持っていただくため、また、それが世代を超えて引き継がれていくことを願って「よこはま地震防災市民憲章」を策定しました。

自助・共助への取り組みをしっかりと行っていきましょう！！

平成 25 年 11 月発行
横浜市消防局予防部予防課
〒240-0001
横浜市保土ヶ谷区川辺町 2-9
電話 045-334-6613
FAX 045-334-6610